

葉山の「懐かしい」、「驚き」が詰まつた町史が完成

町制施行90周年記念

『葉山町の歴史とくらし』

葉山「町」の90年

今からちょうど90年前の大正14年1月1日、葉山に町制が施行され、「葉山村」から「葉山町」になりました。その町制施行90周年を記念して、町民の皆さんに「葉山町の歴史の発展について関心を持つてもらいたい」、「郷土への愛情と誇りを一層深めてもらいたい」、そんな気持ちを込めた町史ができあがりました。

協働で作り上げた一冊

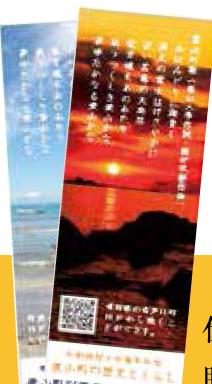
町史は、葉山町社会教育委員会、NPO法人葉山まちづくり協会、葉山郷土史研究会を中心とした「葉山町史編さん委員会」を立ち上げ、町民の方と町との協働で編さんしました。

▼(写真)
葉山郷土
史研究会
の皆さん



葉山郷土史研究会の副会長（本書編集長）である鈴木雅子さんは、「編さん委員会には歴史の専門家もいましたが、基本的に私たちは歴史の素人。しかし、だからこそ町民の立場で地元の暮らしの移り変わりをまとめることができたのだと思います。」と話しています。

選べるしおり付き



1月7日(水)
販売開始！

仕様 B5サイズ・296ページ

販売価格 1,500円（税込み）

販売場所 ①町施設：町役場1階 売店、2階 企画調整課、保育園・教育総合センター2階 生涯学習課、図書館2階 葉山まちづくり協会、葉山しおさい博物館
②書店：文教堂 葉山店、ブックス二宮（逗子駅前）、
いけだ書店 新逗子店

問合せ 企画調整課 ☎内線331・2

* 1月6日（火）には、新春の集い会場のロフォス湘南（湘南国際村内）で先行販売します。



葉山郷土史研究会の一言コメント付き！

気になる町史の中身は？！



1. 写真が多くて見やすい！

歴史資料の写真是もちろん、動物や自然などのカラー写真が多いので、図鑑のように読んでもらえます。

（鳥居 信吉さん）

2. やさしい言葉での解説！

中学生が読んでもわかるようにやさしい言葉で書いているので、歴史が苦手な方にも読んでほしいです。

（内藤 範子さん）

3. 普段は見られない資料も！

元禄期の資料や古民具の写真など、普段は見ることのできない貴重な資料が掲載されています。

（瀧本 誠一さん）

4. 町の魅力を再発見！

古代のことはもちろん、現代のことも含め、皆さんにも色々な葉山の魅力を再発見してほしいです。

（松元 雅生さん）

5. 地図や年表にも注目！

歴史巡りマップを活用した町歩きがおすすめ。また、地域に密着した年表にも注目してほしいです。

（池田 京子さん）

6. 辞書のようにも使える！

たくさんの資料を基にして作りました。調べごとの時に、辞書のようを使つていただいても嬉しいです。

（今井 俊夫さん）

7. 葉山の道のりを学ぶ！

葉山がどんな町なのか、どういう人がどこから来たのかという道のりを一冊で学べるものになりました。

（小形 克宏さん）

8. 町への熱い思い！

郷土史研究会として10年間『郷土誌葉山』を発行した土台があり、その熱意も感じていただけたら。

（濱岡 辰紀さん）

手作り町史のあたたかみ

町史編さん委員会委員長
葉山郷土史研究会会長

矢嶋 道文 さん

私は皆さんのが編さんしている姿を見ていて、知的レベルの高さ、それの個性、そして町史編さんに対する熱意を感じていました。その成果が表れた一冊になったのではないかでしょうか。町長がおっしゃったとおり、「棚に大切にしまっておく立派な町史」ではなく、「家族みんなが手の届く場所に置いてある実用的な町史」が出来たと思います。細やかな「手作りの温かさ」を感じ、身近なものとして、町民の皆さんにも活用していただきたいと思います。

編さん会議はなんと62回も開催！

